



ゲートをくぐりJR川桁駅をスタートする参加者

沼尻軽便鉄道跡を歩く

第20回いなわしろ軽便ウオーク

第20回いなわしろ軽便ウオーク～懐かしの軽便鉄道を訪ねて～は9月30日、JR川桁駅から中ノ沢温泉までの17.5^{キロ}のコースで行われました。開会式では渡部敏弘実行委員長、前後公町長らがあいさつした後、鈴木清孝さんのハーモニカの演奏に合わせて、沼尻軽便鉄道がモデルとなった「高原列車は行く」を合唱し、一斉にスタートしました。町内外から集まった約150人の参加者は、田園風景を楽しみながら沼尻軽便鉄道跡を歩きました。

緑豊かな地域を後世へ

第8回会津耶麻地方植樹祭

第8回会津耶麻地方植樹祭は10月17日、磐梯町の磐梯ふるさとの森公園で開かれ、猪苗代、磐梯、西会津、北塩原の4町村の関係者や児童ら約130人が参加しました。式では、五十嵐源市磐梯町長があいさつ。野内芳彦会津農林事務所長らが祝辞を述べました。本町からは、猪苗代小学校と翁島小学校の児童の代表5人が参加しました。児童らは、緑豊かな郷土を願いながらコヒガンザクラとイロハモミジの若木計80本を丁寧に植えました。



コヒガンザクラの若木に土をかける猪苗代小の児童

郷土の美しさを紹介

和みいなで写真展「美しい会津」を開催

写真展「美しい会津」は10月2日から14日まで、和みいなで開かれました。郷土の美しさを再認識することを目的として、町教育委員会が主催しました。写真は、いなわしろフォトクラブ会員10人が提供。会場には、会津の美しい風景や花、動物などが撮影された作品50点が展示されました。いなわしろフォトクラブの浅川幸助会長は「作品から郷土の美しさを伝えたいです」と話しました。



美しい写真が並ぶ展示会場

中学生が熱戦を繰り広げる

北会津管内中学校体育大会新人総合大会

平成30年度北会津管内中学校体育大会新人総合大会は9月26日、町運動公園楽天イーグルス猪苗代球場やカメリーナなどで開かれました。

大会には町内3中学校と磐梯中学校の4校から1～2年生が参加し、軟式野球やサッカー、バレーボールやバドミントンなど7種目で熱戦が繰り広げられました。参加した選手たちは、日ごろの練習の成果を競い合いました。



バレーボールで練習の成果を競い合う選手



大会での健闘を誓う選手ら



練習に励む選手たち



選手宣誓する高久選手

町の部優勝を目指して

ふくしま駅伝町選手団結団式

第30回市町村対抗県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）の町選手団結団式は10月21日、学びいなで行われました。結団式には選手、コーチら約40人が出席。前後公町長と長沼一夫町議会議長が「町の部優勝を目指して頑張ってください」と激励の言葉を述べました。

渡部敏弘監督は「目標は町の部で優勝、総合で一桁に入ることです。今年は過去最強のチーム編成と言っても過言ではありません。しかし、現状では昨年町の部で優勝した石川町のタイムと5分ほどの開きがあります。全16区間の中でタイムを縮められるよう、大会に向けてチーム一丸となって練習に励みます」と決意を述べました。

選手団を代表して高久佳佑選手（会津学鳳高3年）が「町代表である自覚と誇りを持ち、感謝の気持ちを忘れず優勝目指して最後まで全力で走ります」と選手宣誓しました。

ふくしま駅伝は11月18日、白河市総合運動公園陸上競技場をスタートし、福島市の県庁前にフィニッシュする16区間、95.0^{キロ}で繰り広げられます。猪苗代町チームのゼッケン番号は「32」です。皆さんの応援をよろしくお願いします。

交通事故根絶に向けて

第24回町交通安全町民大会

第24回町交通安全町民大会は9月29日、学びいなで開かれました。町交通対策協議会長の前後公町長があいさつを述べた後、交通安全功労者や交通安全ポスターコンクールなどの表彰が行われたほか、日本自動車連盟福島支部の渡辺定則氏が「ドライブレーダーから見る交通安全」と題して講演しました。

参加者は、交通事故のない安全で快適な社会実現を目指した大会宣言を採択し、交通事故の根絶に向けて決意を新たにしました。



前後町長から表彰状を受ける六角孝俊さん(中央)ら

林間コースを駆け抜ける

第12回ジンギスカップIN磐梯高原

ジンギス友の会が主催するマウンテンバイクレース「第12回ジンギスカップIN磐梯高原」は10月6、7の両日、磐梯高原南ヶ丘牧場などで開かれました。

初日は、磐梯高原の魅力発信を目的としたツーリングやジンギスカップスーパースパイザーの竹谷賢二さんによるマウンテンバイク教室などが行われました。2日目は参加者が実力別に分かれ、林間コースで熱戦を繰り広げました。



林間コースで熱戦を繰り広げる参加者